

清水 連覇逃す

逆転狙った2回目34秒65 0秒03届かず

スピードスケート男子500M



日刊スポーツ

NIKKAN SPORTS 2月13日
水曜日
2002年
(平成14年)
AM 8:00



ソルトレーク五輪

「スピードスケート男子500メートル」
12日 2回目 五輪オーバ

長野五輪に続く2大会連続の金メダル獲得を狙った清水宏保(27「NEC」)が銀メダルを獲得した。日本選手が冬季五輪の個人種目で2大会連続でメダルを獲得したのは、フリースタイルスキー女子モーグルの里谷多英(25「フジテレビ」)に次いで2人目。今大会の日本勢のメダルは2個となった。

清水は、11日の1回目では、トップのケイシー・フィッツランドルフ(27「米国」と0秒19差の2位。この日の2回目は34秒65と、フィッツランドルフの34秒81を上回ったが、合計で0秒03差及ばず、逆転の金メダルはならなかった。

フィッツランドルフが金、銅は1回目3位のキップ・カーペンター(米国)だった。武田豊樹(28「SHI」)は8位、羽石国臣(27「三協精機」)は12位、堀井学(29「PJMジャパン」)は14位だった。

男子500メートルで銀メダルに輝き、フラワーセレモニーでスタンドの声援にこたえる清水宏保選手(切り込み写真は清水宏保の2回目「共同」)